

千葉支部会員の皆様

2021年5月吉日

「還暦からの底力」 ご案内

支部長 平木行雄

こんにちは。新緑の候になりましたが、お変わりございませんか！ 本来ならば今月16日(日)が令和3年度支部総会&懇親会を開催する予定でしたが、既にご案内の通り、コロナ感染が収まるどころか、いまだ蔓延が続いている事で「中止」をさせて頂きました。(総会資料は発送済みです)

ようやく新型コロナウイルスワクチン接種券が届きました。しかし予約コールセンターに何度電話をしても繋がらず、難儀をしています。皆さんの自治体はどうですか？ まだまだ油断は大敵です。くれぐれもご自愛ください。

今日は、コロナ禍で自宅に居る時間も多いかと思われますので、その時間を利用しユーチューブ動画にて知見を高め、併せて明日への生甲斐に繋がればと、「出口治明氏の講演」を、以下紹介させていただきます。

1時間強を付き合い下さい。

子供さん、ご家族皆さんとの話題(ネタ)として、頂ければ幸甚です。(NHKでも放映されている方で、話題に共感し、今回案内をしました)

年齢に関係なく、学び続けることの大切さ、仕事を続けることが健康年齢を伸ばす最良の手段である事が学べる著書です。講談社現代新書から 電子(891円)・新書(946円)で手に入ります。

.....

① 講演者の経歴など

- ・出口治明さん(1948年(昭和23年)三重県一志郡美杉村(現:津市)生)73才
- ・三重県立上野高等学校～京都大学法学部卒業～昭和47年日本生命保険相互会社に入社
- ・経営企画部や財務企画部に所属し、生命保険協会で財務企画委員の初代委員長となる。金融制度改革・保険業法の改正に従事。ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを経て、2006年(平成18年)58歳の時に同社を退職
- ・同年、生命保険準備会社であるライフネット企画株式会社を設立、代表取締役社長就任
- ・2008年(平成20年)生命保険業免許取得、ライフネット生命保険株式会社を開業
- ・2013年(平成24年)社長職を岩瀬大輔に譲り、自らは代表取締役会長就任、2017年(平成29年)6月取締役を退く
- ・著作も多く『人生を面白くする 本物の教養』はベストセラーとなっている
- ・2018年(平成30年)1月 立命館アジア太平洋大学第四代学長就任。同大学初民間出の学長
- ・読書好きで、週に5-6冊は読んでいる
- ・座右の銘は「悔いなし貯金なし」「良いアイデアは『人・本・旅』から

② ユーチューブ演題「還暦からの底力」(概要)

<https://www.youtube.com/watch?v=UFs8ZXVdZZo> (右クリックで視聴できます)

- ・ウイズコロナの過ごし方(ステイホーム) / アフターコロナの考え方(グローバルジェネレーション)
- ・テレワーク(3つの節約) / 日本の悪習(転勤制度)改めるチャンス
- ・日本の労働生産性 / 働き方の変化 / 「人、本、旅へ」 / 男女格差指数&ワンチーム
- ・女性の社会的地位 / アフターコロナを元に戻すな / 時間軸 / ピンチをチャンスに
- ・なんで? なんで? なんで? 3回問う / 考える葦
- ・定年後、あきらめない姿勢 / 人生 100 年時代 / 60 才は人間の折り返し点
- ・失敗はあたりまえ / 好きこそものの上手なれ(自信) / 底力を古典に学ぶ
- ・食べて、寝て、本を読む(効率よく仕事をする) / 諦めも大事(無理するな)
- ・物忘れは? 健康面の配慮は? / 人間は老いていく動物(気にしない)
- ・男女差別 / 説得の理論

など

あと、関心のある方は、是非著書を読んで頂ければと思います。



- ・ビジネス書とは一線を異にし、50代から新しく事業を展開し、還暦後も豊かな交流関係、幅広い視点での講演活動等、業界内外から篤い信頼を寄せられる著書が数多く発刊しています
- ・本書の主題「還暦後の人生を充実させる考え方」は、「飯・風呂・寝る」の会社人生から脱却することを提案し、「60歳は折り返し地点」に過ぎないと新しい生き方に一步を踏み出す高齢者へのエールかと思えます
- ・「還暦後」と謳った理由。定年制廃止を訴える自身の意思を強く反映させるため。思想・哲学をベースに、還暦後の底力の付け方を独特のおおらかな語り口での伝授に好感が持てました。

以上